

## お 知 ら せ

平成22年度「嶺南地域新産業創出モデル事業補助金」の  
交付決定について

(財)若狭湾エネルギー研究センターでは、本県が推進するエネルギー研究開発拠点化計画(「産業の創出・育成」)の一環として、平成18年度から「嶺南地域新産業創出モデル事業補助金」による支援を実施しています。

この事業は、嶺南地域に事業所を有する企業(以下「嶺南企業」という)等が行う原子力・エネルギー分野の関連技術等を活用した新技術・新製品の開発を促進し、「産業の創出・育成」を図ることを目的としています。

本年度は、9件(基礎研究枠3件、実用化研究枠6件)の応募があり、審査を行った結果、下記のとおり9件を採択し、補助金の交付を決定しましたので、お知らせします。

## 記

## 【基礎研究枠】

参加事業者 (代表、下線は嶺南企業)	テーマ名	概要
<u>関西電子ビーム(株)</u> [美浜町] 日華化学(株) (株)海月研究所 セーレン(株) 福井県立大学	電子線照射によるエチゼンクラゲとキトサンを活用したハイドロゲル材の開発	原子力発電の妨げになるエチゼンクラゲと越前カニやエビ等の甲殻類を加工して製作できるキトサンの両方を有効活用するため、10MeV電子線照射によるハイドロゲル材の生成技術を開発する。
<u>伸和エンジニアリング(株)</u> [敦賀市] <u>関西電子ビーム(株)</u> 東京大学	電子加速器を利用した水化学試験装置の基礎技術開発	原子力発電所の炉心を模擬した電子加速器を利用した水化学試験装置を開発して、線量低減、構成材料および燃料の健全性の維持・向上ならびに放射性廃棄物低減のための研究に利用する。
(株)フクセン <u>(株)共和製作所</u> [敦賀市] 福井大学	ヒートパイプを用いた苛性タンク凍結防止装置の開発および検証	ヒートパイプ装置を用いた苛性タンク凍結防止装置の開発および検証を行う。ヒートパイプ本体の熱輸送特性を踏まえ、タンクからの放熱を含めた装置全体の熱設計が可能となるように実証実験を行い、消費電力削減効果を検証する。

(掲載は代表企業五十音順)

## 【実用化研究枠】

<u>桑田テント(株)</u> [小浜市] 日本大学	幅変式伸縮全天候型膜体上屋実用化の研究	発電所定期点検現場や建設現場等に設置するテントについて、運搬が容易になり、設置場所の広さに対し簡易に調整ができるよう、躯体本体が伸縮し、結合部の角度調整ができる新型のテントを開発する。
-------------------------------	---------------------	--

<u>鳥浜酒造(株)</u> [ 若狭町 ] <u>ヤマトタカハシ(株)</u> カワイマテリアル(株)	未利用昆布の酵素分解液 化・パウダー化技術の開発	加工残渣の乾燥昆布を有効活用するため、 新酵素配合および省エネルギー酵素分解 液化技術を実用化し、これまでにない天然 昆布液体調味料および昆布健康食品を開 発・商品化する。
<u>(株)西日本クリエイト</u> [ 敦賀市 ] (株) A T O X <u>若狭技研工業(株)</u> (独) 日本原子力研究開発機構 (財) 若狭湾エネルギー研究センター	小型レーザー除染装置の試 作開発	原子力発電所の廃止措置や定期点検など で利用する小型のレーザー除染装置試作 機を開発し、放射性物質のレーザー除染が 現在の機械的方法や化学的方法に代わる 除染方法として優れていることを明らか にする。
<u>福井原子力工業(株)</u> [ 敦賀市 ] (株) ウェアビジョン 大阪市立大学 福井県工業技術センター	現場作業記録支援装置の開 発	現在普及拡大期を迎えている無線タグ (RFID) を用いて発電所の作業現場でのポン プやバルブ等の監視や保守の記録などを 効率的かつ確実にを行う装置の開発を行 う。
<u>(有)松本鉄工所</u> [ 敦賀市 ] 福井工業大学 大阪大学	鉄骨建物基礎の S R C 構造 化	建築の基礎コンクリート中に埋設するア ンカーフレームにおいて、特殊締結用ナ ットを用いたアンカーボルトのさや管に鉄 パイプを使用することで、従来の鉄骨鉄筋 コンクリートの基礎と比べて、強度、経済 性、作業性に優れた商品を開発する。
<u>(株)若狭塗センター</u> [ 小浜市 ] <u>関西電子ビーム(株)</u> 福井大学	端材を利用した環境に優し い新素材による若狭塗箸の 開発	若狭塗箸の生産において発生する端材、廃 棄物を活用し、環境負荷低減を図るととも に、ポリプロピレン樹脂を混合した新素材 の若狭塗箸として商品開発を行う。

(掲載は代表企業五十音順)

(参 考) 「嶺南地域新産業創出モデル事業補助金」の概要

補助事業者	補助対象事業	補助率 補助限度額	募集期間
製造業等ものづくりにより事業 の展開を目指す以下の企業  ・ 嶺南に事業所を有する企業 ・ 嶺南に事業所を有する企業を 含むグループ	<b>【基礎研究枠】</b> 技術シーズの実用化の可 能性を探索するための調 査および基礎的な実験	補助対象経費の 2 / 3 200 万円 / 年	平成 22 年 4 月 19 日 ~ 平成 22 年 5 月 17 日
	<b>【実用化研究枠】</b> 実用化に向けた試作品・ 試作機等の開発	補助対象経費の 2 / 3 500 万円 / 年	

**【お問い合わせ先】**

(財) 若狭湾エネルギー研究センター  
 産業・人材育成部 産業育成グループ 中尾  
 TEL : 0770 - 24 - 7272